

## Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

## マーケットサマリー

先週末のドルレアルスポット相場は、世界株安の連鎖を受けてレアルも終始軟調な展開となり、一時3.50台後半までレアル安が進行した。19日に公表されたFOMC議事録において、利上げに必要な条件が依然として満たされていないことが示唆されたため、マーケットの9月利上げ説が後退。ドル買いトレンドが弱まったことはレアルに対してポジティブな要因であるものの、中国の人民元切り下げを発端とした世界経済を巡る懸念の高まりが投資家のリスクセンチメントを急速に悪化させ、新興国通貨全般の下落圧力となっている（原油価格が一時6年ぶりの水準まで低迷するなど、軟調な商品価格もリスク回避の動きに拍車を掛けている）。21日に中国が公表した8月製造業購買担当者指数（PMI）が47.1と、事前予想を大きく下回る数字を記録したことで中国経済に対する悲観的見方が拡大。上海株の急落が引き金となり、米ダウ平均株価も前日比530ドル安と、2011年8月以来約4年ぶりの下落幅を記録。これを受け、ボベスパ指数も前日2%安まで下落。5月の高値からの下落率は21%に達している。

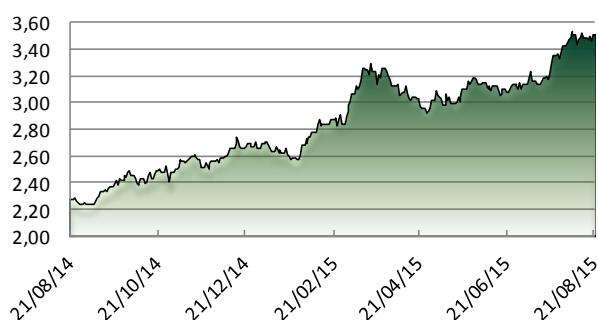
ルセフ大統領が指摘している通り、中国経済の低迷はブラジル経済の波乱要因となり得る。ブラジル中銀が19日に公表した6月経済活動指数も前月比0.58%減と、予想以上の落ち込みを示している。

## マーケットデータ

Indicator		Unit	8月20日	8月21日	前日比	7月21日	1ヶ月前比
レアル	対ドル	BRL	3,4587	3,4998	+0,0411	3,1718	+0,3280
	対円	JPY	35,66	34,87	-0,79	39,06	-4,19
	対ユーロ	BRL	3,8904	3,9874	+0,0970	3,4699	+0,5175
円	対ドル	JPY	123,40	122,04	-1,3600	123,89	-1,8500
	対ユーロ	JPY	138,72	138,93	+0,21	135,48	+3,45
Bovespa（ブラジル株価指数）		Index	46.649	45.720	-929	51.474	-5.754
CDS Brazil 5yrs（クレジットデフォルトスワップ）		bps	320,2	329,7	+9,5	267,0	+62,7
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	13,81	14,00	+0,19	12,34	+1,66
DI Future Oct16（金利先物）		%	13,96	14,01	+0,05	13,58	+0,43
3 Months US Dollar Libor		%	0,329	0,329	+0,000	0,294	+0,035
CRB Index（国際商品指数）		Index	194,7	191,3	-3,4	212,0	-20,7

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート

